

山本想太郎 (やまもと・そうたろう)

建築家 一級建築士

東京都国分寺市東元町2-13-13

tel / fax 042-325-4721

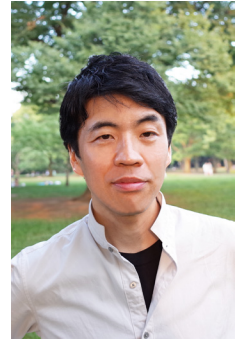
e-mail sotaro@atyam.net

山本想太郎設計アトリエ

HP : <http://atyam.net>

職歴

1966年 東京生まれ
1989年 早稲田大学理工学部建築学科 卒業
1991年 早稲田大学理工学研究科 (建築専攻) 修士課程修了
1991～2003年 株式会社 坂倉建築研究所 勤務
2003年～ プロスペクター・アソシエーション共同主宰
2004年～ 一級建築士事務所 山本想太郎設計アトリエ主宰
現在 一級建築士事務所 山本想太郎設計アトリエ 代表
一般社団法人 HEAD研究会 代表理事
一般社団法人 日本建築まちづくり適正支援機構 室長
公益社団法人 日本建築家協会 デザイン部会長
一般社団法人 日本建築学会会員
東洋大学・工学院大学・芝浦工業大学 非常勤講師



主な作品等

※作品の画像・詳細については上記ウェブサイトをご覧ください

1991～2003年 坂倉建築研究所勤務。主な担当作品：「新宿サザンタワー・サザンテラス」
「関西エアポートワシントンホテル」 「東京国立近代美術館改修」 「菊池寛実記念智美術館」
2005年 「汐留プラザビル」
2006年 「南洋堂ルーフラウンジ」
「空家プロジェクト」 (越後妻有アートトリエンナーレ2006出品作品)
「CONTACT-足湯プロジェクト」 (越後妻有アートトリエンナーレ2006出品作品)
2007年 「メゾン・ド・スリジェ」
「妻有田中文文庫」
「プロスペクター展 Calculation ～建築の演算・都市の演算～」 (INAX:GINZA)
2008年 「Lighting Book展」 「カン・アイラン個展」 会場構成
「筑摩書房展示ブース」 (東京国際ブックフェア)
2009年 「日本橋大伝馬町プラザビル」
「はたのいえ」
「建具ノニワ」 (越後妻有アートトリエンナーレ2009出品作品)
2010年 「アイラン・カン-内なる本棚展」 会場構成
「東映デジタルセンター」 内外装デザイン
2012年 「オーストラリア・ハウス」 (アトリエ・イマムと共同実施設計・監理)
「建具ノモリ」 (越後妻有アートトリエンナーレ2012出品作品)
2013年 「アミュレット・ショップ」
「来迎寺」 (本堂・客殿・庫裏)
2015年 「清津倉庫美術館」 (越後妻有アートトリエンナーレ2015)
2016年 「みちの名前プロジェクト」 (青葉アート2016)
「素材の空間+HEADベストセレクション賞2016展示ブース」
2017年 「犀の目文庫」
「磯辺行久記念 越後妻有清津倉庫美術館」 (越後妻有アートトリエンナーレ2018)
2019年 「紙の家」
2020年 「原口典之 wall to wall」展 展示設計 (√k Contemporary)

主な著作

2002年 『テクニク・カルチャー』 (共訳、TOTO出版)
2005年 『現代住居コンセプト』 (共編著、INAX出版)
2007年 『Detail Japan TALK』 (リード・ビジネス・インフォメーション)
2010年 『建築家を知る／建築家になる』 (王国社)
2011年 『建築設計のための行く見る測る考える』 (共著、鹿島出版会、日本建築学会編)
2014年 『異議あり！新国立競技場』 (共著、森まゆみ編、岩波書店)
2018年 『イラスト解剖図鑑 世界の遺跡と名建築』 (日本語版監修、共訳、東京書籍)
2020年 『みんなの建築コンペ論 新国立競技場問題をこえて』 (倉方俊輔と共著、NTT出版)
2020年 『建築設計のためのプログラム事典』 (共著、鹿島出版会、日本建築学会編)

主な受賞

2012年 「川越市シンボルマーク公募」最優秀 (川越市)
2013年 「ヨーン・ウツオン国際建築賞」 (オーストラリア建築家協会)
2015年 「北米照明学会賞」 Award of Merit (北米照明学会)
2015年 「AACAA賞」優秀賞 (日本建築美術工芸協会)
2016年 「木の建築賞」 (NPO 木の建築フォーラム)
2016年 「公共施設オープン・リノベーション マッチングコンペティション」 (総務省)にて提案採択
2019年 「東京建築賞」奨励賞 (東京都建築士事務所協会)
2021年 「グッドデザイン賞」 (日本デザイン振興会)